

- 皆様のご意見をお寄せください……………2面
- 第3回向日市地域公共交通会議を開催……………2面
- 阪急京都線沿線 観光あるき……………3面
- くらしの情報……………4～5面
- 市民の情報掲示板……………5面
- わがまちレガシー……………6面



向日市民憲章

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう
 - 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- (昭和52年11月3日制定)



受賞作品決定

第19回 向日市 観光写真コンテスト



向日市の「ふるさと」「自然」「祭」「伝統行事」「食」「暮らし」「まちなみ」「史跡」「スポーツ」「風物」「イベント」「健康」などを題材に、第19回向日市観光写真コンテストの作品を募集したところ、45人の応募者から119点の作品が寄せられました。

審査会を1月12日に行い、いずれ劣らぬ力作の中から特別賞2点、優秀賞8点、入選3点とともにビギナー作品のかく歩ちゃん賞2点が選ばれました。

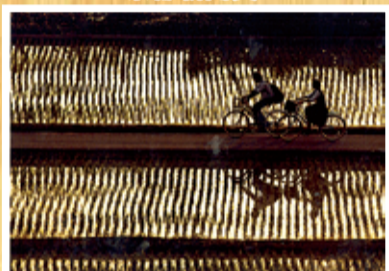
市と市観光協会両ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

向日市民憲章推進協議会長賞



「わあーきれい！」 住田幸夫さん(向日市)

京都新聞賞



「梅雨晴の帰り道」 平石宏行さん(京都市)

向日市長賞



「錦秋の向日神社」 山下文行さん(亀岡市)

イオンモール京都桂川賞



「輝く新しい街づくり」 米津惟さん(向日市)

阪急電鉄賞



「雪の竹林」 中北好侑さん(向日市)

向日市観光協会会長賞



「光明の道標」 太田年彦さん(京都市)

公益社団法人 京都府観光連盟会長賞



「墨書き寸景」 王鞍謙一さん(京都市)

麒麟ビールマーケティング賞



「秋景色」 村井義治さん(向日市)

向日市商工会会長賞



「深呼吸」 中村彰彦さん(京都市)

京都中央農業協同組合 向日支店長賞



「目指せ！天空」 土屋和正さん(向日市)

入選

- 「神様にお願い」 土岡英一さん(京都市)
- 「おだやかな朝」 小巻真司さん(京都市)
- 「望郷」 大槻俊雄さん(向日市)

かく歩ちゃん賞

- 「早朝の向日神社の舞楽殿in早春」 後利彦さん(向日市)
- 「厄を払う」 田中博さん(京都市)

☎産業振興課 商工観光係 (内線845、FAX922 - 6587) [HP http://www.muko-kankou.jp/](http://www.muko-kankou.jp/) (向日市観光協会ホームページ)

西国街道ひな人形めぐり

2月27日(土)～3月3日(木)

午前10時～午後3時



江戸時代から明治、大正、昭和、平成のひな人形と市民の手作りひな人形などを桃の節句に合わせて、西国街道沿いの30か所で展示します。桃色ののぼりが目印です。

※期間中の展示時間・定休日は場所によって異なります。詳しくは、3ページまたは、各展示場所や市内公共施設にありますチラシをご覧ください。

※駐車場に限りがあります。車での来場はご遠慮ください。

- 後援／向日市、向日市教育委員会、向日市社会福祉協議会、向日市商工会、向日市商店会、京都府山城広域振興局、京都新聞
- 協賛／向日市観光協会

☎西国街道ひな人形めぐりの吉川さん ☎090 - 8653 - 4147

皆様のご意見をお寄せください

第2次向日市男女共同参画プラン改訂版(案)

市では、社会経済情勢の変化に対応するため、「第2次向日市男女共同参画プラン」の見直しを進め「第2次向日市男女共同参画プラン改訂版(案)」を作成しました。

この計画は、「全ての市民一人ひとりの人権が尊重され、家庭、学校、職場、地域などあらゆる場において、男女が支え合い、お互いの存在を高め合い、多様な生き方を認め合って、誰もがいきいきと暮らすことができる向日市」の実現を、市、市民、事業者が協働して、総合的かつ計画的に推進するための基本方針を定めるものです。このたび、市民の皆様のご意見を募集します。

第2次向日市人権教育・啓発推進計画(案)

市では、平成18年に「向日市人権教育・啓発推進計画」を策定し、人権尊重理念の普及とさまざまな人権問題の解決に向けた取り組みを推進してきました。その目標年次が平成27年であることから、引き続き、次期計画へ向けての改定作業を進め、このたび「第2次向日市人権教育・啓発推進計画(案)」がまとまりましたので、市民の皆様のご意見を募集します。

■ いずれも ■

- 募集期間 / 3月13日(日)必着
- 提出できる方 / 向日市内に在住・在勤・在学する方、市内に事務所や事業所を有する個人または団体、そのほかこの計画の改定に関して利害関係を有する方
- 公表場所
 - ① 情報公開コーナー (市役所本館1階)、各地区公民館・コミセン、市民参画課での閲覧
 - ② 市ホームページ ([HP http://www.city.muko-kyoto.jp/](http://www.city.muko-kyoto.jp/)) に掲載

- 提出方法 / 意見提出用紙に住所、氏名などの必要事項を記入のうえ、直接お持ちいただくか、郵送、ファクスまたは電子メールで提出してください。用紙は各閲覧場所にあります。市ホームページからダウンロードもできます。
- 意見の取り扱い / 寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日、ホームページなどで公表します。なお、個々のご意見に対しては直接回答いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 意見提出・問い合わせ先
向日市市民参画課、〒617-8665 住所不要
☎931-1111 (内線276)、FAX922-6587
電子メール sankaku@city.muko.lg.jp

第3回向日市地域公共交通会議を開催

- 日時 / 2月24日(水)午前9時15分～
- 場所 / 福祉会館
- 内容 / 新たな地域公共交通手段の検討について
※ 傍聴を希望される方は、会議開始10分前までに会場にお越しください。定員(10人)を超えた場合、抽選で傍聴者を決定します。
※ 傍聴者は会議での発言はできません。
☎ 防災安全課(内線235)

市議会の開催予定

2月25日(木) 本会議(提案説明) / 議場
3月4日(金) 本会議(一般質問) / 議場
7日(月) 本会議(一般質問) / 議場
8日(火) 本会議(予備日) / 議場
10日(木) 厚生常任委員会 / 大会議室
11日(金) 建設環境常任委員会 / 大会議室
14日(月) 総務文教常任委員会 / 大会議室
17日(木) 本会議(委員長報告・討論・採決) / 議場

※ 時間はいずれも午前10時からの予定です。
※ どなたでも傍聴していただけます。
※ 議案の内容は、本会議初日の翌日に市ホームページで公表します。また、一般質問の事項は、公共施設などで事前に公表します。

☎ 議会事務局 庶務係(内線318)

平成27年度 臨時福祉給付金 申請は3月1日(火)まで

臨時福祉給付金の期限が迫ってきました。期日を過ぎると申請ができません。ご注意ください。

- 支給対象者 / 基準日(平成27年1月1日)時点で向日市の住民基本台帳に登録されており、平成27年度分の市民税(均等割)が課税されていない方。ただし、市民税(均等割)が課税されている方の扶養親族や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外です。
- 支給金額 / 支給対象者1人につき6,000円(1回限り)
- 申請場所 / 市役所第4会議室(別館2階)

臨時福祉給付金に関する国の最新情報は、厚生労働省の「2つの給付金」特設ホームページ ([HP http://www.2kyufu.jp/index.html](http://www.2kyufu.jp/index.html)) をご確認ください。

- 厚生労働省の相談窓口(専用ダイヤル) ■
一般的なお問い合わせは、厚生労働省が設置した次の相談窓口をご利用ください。
- 電話番号 / ☎0570-037-192
※ 土・日曜日、祝日は除く、午前9時～午後6時

☎ 向日市臨時福祉給付金事業実施本部 (内線353、346)

市の魅力配信 向日市公式 facebook



市は公式フェイスブックページで、観光・イベント、行政サービス、まちの話題などの情報を配信しています。

今後もフェイスブックを活用して、市の魅力を広く発信していきますので、ぜひご覧いただき、「いいね!」を押してください。皆様からの温かい応援をお待ちしています。

🔍 向日市公式フェイスブック で 検索

※ 公式フェイスブックには、市ホームページからアクセスしていただくこともできます。



☎ 秘書広報課(内線240)

「向日市歴まちPRロゴマーク」ぜひご活用を

事業所の活動や市民の皆様イベントなどで、ぜひ「向日市歴まちPRロゴマーク」をご利用ください。

- 申込み / 申請書をご記入いただき、秘書広報課へ。申請書は窓口にあるほか、市ホームページからダウンロードもできます。

☎ 秘書広報課(内線295)



古都のむこう 魅力のふるさと

広告

向日市歴まち商品券 2月26日(金)までにご利用を

向日市商工会発行の「向日市歴まち商品券」の使用期限は、2月26日(金)までです。使用期限を過ぎてのご利用はできませんので、商品券をお持ちの方は、期限内に取扱店をご利用いただきますようお願いいたします。



☎ 向日市商工会 ☎921-2732

阪急京都線沿線 観光あるき

主催／阪急京都線沿線観光あるき実行委員会(向日市、長岡京市、大山崎町)

乙訓ミステリーツアー

乙訓の歴史スポットを巡ります。行き先は当日までのお楽しみ。クイズ成績優秀者には景品をプレゼントします。距離は約10km、所要時間は約3時間です。小雨決行、参加費無料。

- 日時／3月19日(土)午前9時～午後3時
- 集合場所／大山崎ふるさとセンター(受付は午前9時～9時30分)。
- 申込み／3月10日(木)までに、往復はがきで、次のとおり申込みください。はがき1枚で2人まで申込み可。定員(100人)になり次第締め切り。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)…何も書かないでください

618-8501 往信 大山崎町政策総務課 一級急観光あるき係	住所不要	参加される方全員の ①氏名 ②住所 ③年齢 ④電話番号(携帯) ※1枚につき2人まで申込み可
返信	代表者の住所・氏名 をお書きください。	

↑返信用(表) ↑往信用(裏)

※途中、電車の利用もできます(運賃は自己負担)。
※小学生以下は大人同伴でお越しください。お子様連れ向けのコースも用意しています。

☎産業振興課(内線845)

古代の都・長岡京跡と向日神社を訪ね 富永屋で豪華な御殿びなを見よう



富永屋のかまどで炊いたご飯と季節の料理を堪能し、ひな人形を鑑賞できます。

- 日時／3月5日(土)午前10時～午後3時
- 場所／阪急西向日駅西口(集合)→長岡宮朝堂院公園→長岡宮大極殿・小安殿跡→向日神社→富永屋→五辻の常夜灯→(西国街道)→石塔寺(島坂)→阪急西向日駅
- 定員／15人
- 参加費／1,500円
- 申込み／2月20日(土)～29日(月)の間に、電話または電子メールで、富永屋の寺崎さん(☎090-5906-8445、電子メールtominagaya01@gmail.com)へ。



まちの話題

文化財を守れ！ 向日神社で消防訓練



文化財防火運動期間に合わせ、1月24日向日神社で、乙訓消防組合消防隊と向日市消防団、神社関係者ら約50人が連携し消防訓練をしました。

訓練は午前9時30分に向日神社本殿から出火した、と想定。神社職員が119番通報し、文化財の搬出や初期消火に取り組んだ後、消防署員と消防団が駆け付け、一斉に放水をしました。

安田市長は「向日神社には国などの重要な文化財が多くある。市民の生命や財産はもちろん、我々の重要な文化財も守っていただきたい」と訓練参加者に文化財保護への協力を語りました。

☎向日消防署☎934-0119

桃の節句は西国街道へ ひな人形展示します

2月27日(土)～3月3日(木) 午前10時～午後3時

新旧ひなが優雅に並ぶ「西国街道ひな人形めぐり」が開催されます。桃色ののぼりが目印です。

桃の節句を彩るさまざまなひな人形をぜひご覧ください。

※車での来場はご遠慮ください。



ひな人形展示案内

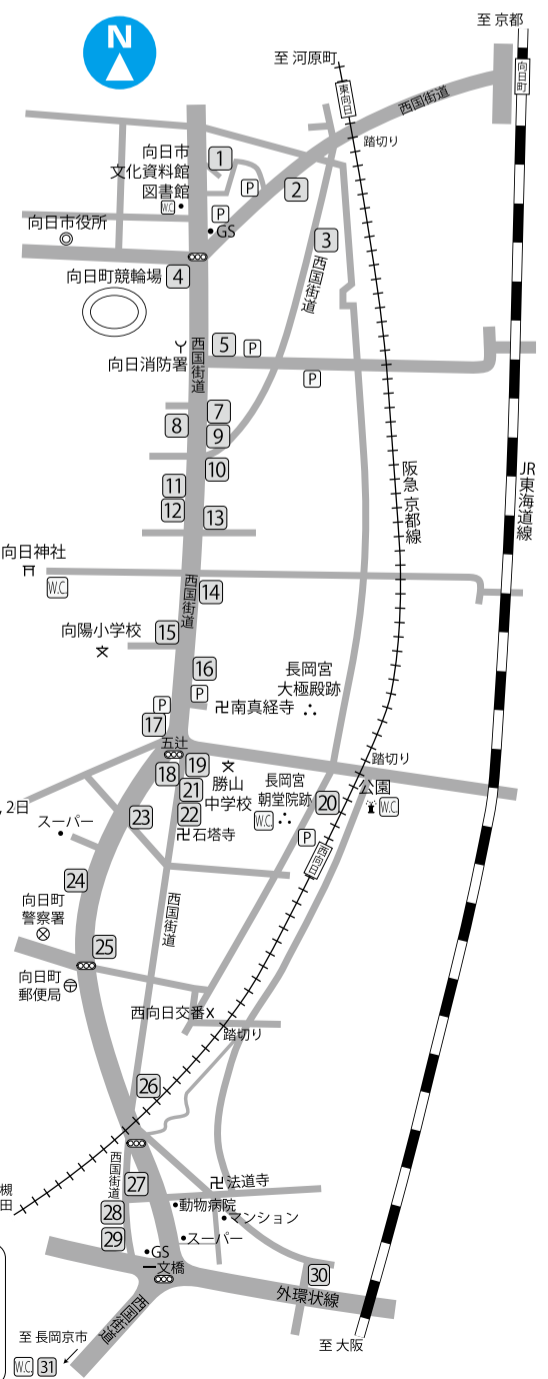
- 1 喫茶 あい ・休み 2月27日, 28日
- 2 和の喫茶 縁かいな
- 3 メナードフェルメール ・休み 2月29日
- 4 ぱんの寅 向日町店
- 5 そば処 にし村 ・休み 3月1日
- 7 なかま鍼灸整骨院 ・休み 3月2日
- 8 キッチンタロー ・休み 2月29日
- 9 向日町ドラッグ ・休み 2月28日
- 10 神崎屋
- 11 京料理 矢尾卯
- 12 滝本金物百貨店
- 13 富永屋 ・有料 100円
- 14 タックメイト まんげん
- 15 マルヤス
- 16 ひな人形手作りコーナー
- 17 クリーニング つき山 ・休み 2月28日
- 18 株式会社 花久 ・休み 2月28日
- 19 株式会社 野村龍酒店
- 20 玉井家 ・休み 2月28日
- 21 サニーリッジ 楓はうす ・休み 2月29日, 3月1日, 2日
- 22 塩崎家
- 23 雑貨工房 アリス ・休み 2月28日, 3月2日
- 24 グラスィーズギャラリー タツムラ ・休み 3月3日
- 25 手打そば処 三益庵
- 26 有限会社 吉川工務店
- 27 湯川家
- 28 中小路家住宅 ・有料 500円
- 29 GAFF YASUI ・休み 2月27日, 28日, 29日
- 30 coffee house 響屋 ・休み 2月28日
- 31 神足ふれあい町家
- 6 は欠番

中小路家住宅 ひな人形展

古今びなや御道具などの優美な世界をお楽しみください。

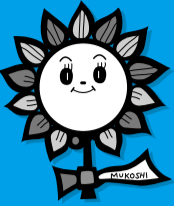
- 日時／2月24日(水)～3月6日(日)午前10時～午後5時
- 場所／中小路家住宅(一文橋から西国街道(旧道)を北へ170m)
- 参加費／500円

☎中小路家住宅☎921-2657



☎ お食事処 WC ①お手洗い
☎ 喫茶店 P ②有料駐車場
※駐車場は限られています。車での来場はご遠慮ください。

暮らしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育のサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931-1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
 - 向日市役所へのファクスはFAX922-6587、郵便物は「〒617-8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.lg.jpにお送りください。
 - ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
 - 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

平成27年度文学講座「120分de解き明かすー近代の文豪・芥川龍之介『地獄変に迫る』ー」

近現代を代表する文豪、芥川龍之介にスポットを当て、龍之介の生き方、芸術観、思想、取り巻く人物などから魅力ある人物像を発見することにより、芥川作品の特質や魅力を学びます。

- 日時・内容
 - ①3月8日(火) 午後2時～4時
第1講「芥川龍之介ってこんな人」
 - ②3月15日(火) 午後2時～4時
第2講「『地獄変』ー芥川の間人観と芸術観が示された珠玉の一篇ー」
- 場所/図書館
- 講師/瀧本和成さん(立命館大学文学部教授)
- 対象/向日市在住で全講座受講できる方60人
- 持ち物/筆記用具
- 申込み/2月16日(火) 午前10時から、直接または電話で、図書館(☎931-1181)へ。定員になり次第締め切り。

シニア対象「ボランティアデビュー講座」

ボランティア活動入門講座と、向日市社会福祉協議会ボランティアセンター登録グループとの交流会をします。ボランティア活動始めてみませんか。

- 日時/3月19日(土) 午前10時～午後0時30分
- 場所/福祉会館
- 講師/山下憲昭さん(大谷大学文学部社会学科教授)
- 対象/向日市在住・在勤の60歳以上の方30人
- 申込み/電話で、向日市社会福祉協議会 地域福祉課(☎932-1961、土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時まで)へ。定員になり次第締め切り。

平成27年度ミニ講座「まいぶんサロン」第2回「博物館へ行こう!～大阪府立近つ飛鳥博物館～」

センター職員とともに大阪府立近つ飛鳥博物館を見学し、隣接する近つ飛鳥風土記の丘(一須賀古墳群)の遺跡を訪れます。

- 日程・集合場所/2月28日(日)、近鉄長野線 喜志駅東出口前に午後1時集合
- 参加費/博物館入館料600円(交通費は自己負担)
- 申込み/2月26日(金)までに、電話で公益財団法人向日市埋蔵文化財センター(☎931-3841)へ。定員(25人)になり次第締め切り。

向日市・京都市相互交流事業 ちびっこエコひろば

不用品を減らすエコ活動として、使わなくなったおもちゃを持ち寄って交換する「かえっこバザール」や、親子でエコについて学べるお楽しみブースなどで、皆様のお越しをお待ちしています。



おもちゃがなくても、会場のお手伝いなどをすると、おもちゃを持って帰ることができます。

- 日時/2月20日(土) 正午～午後3時
- 場所/イオンモール京都桂川 3階イオンホール
- 持ち物/○遊ばなくなったおもちゃ(壊れていないきれいなもの。1人3個まで)
※ゲームソフト、カードゲームは除く
○おもちゃを持って帰る袋
- 主催/京都市南区循環型社会推進会議

☎環境政策課(内線234)

国際理解講座「モンゴルと日本」

モンゴルは、東アジア北部に位置し日本とは友好関係のある国です。京都にいる留学生を招き、モンゴルと日本の文化を比較しながら、モンゴルを紹介してもらいます。草の根の交流をしましょう。

- 日時/3月12日(土) 午前10時～11時30分
- 場所/中央公民館
- 講師/ドゥースレン ムンフバトさん(モンゴル出身、平成27年度京都府名誉友好大使)
- 対象/向日市在住・在勤の方30人
- 持ち物/筆記用具
- 申込み/2月16日(火) から、直接または電話、ファクスで中央公民館(☎932-3166、FAX932-1552、月曜日と祝日、土曜日午後を除く午前9時～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

視覚障がい者交流事業 陶芸にチャレンジしてみませんか!

カップやお皿、オブジェなど自分だけのオリジナル作品を作ります。

- 日時/3月18日(金) 午後2時～4時
- 場所/福祉会館
- 対象/視覚障がい者とその家族、友人など20人
- 参加費/500円
- 申込み/電話またはファクス、電子メールで、向日市社会福祉協議会 障がい者地域生活支援センター(☎932-1990、FAX933-4425、電子メールchiiki-seikatsu@muko-shakyo.or.jp)へ。定員になり次第締め切り。

スポーツ

向日市健康・アカデミー「健康・体力づくり教室」

市民の健康的でゆとりのある生活と市民自ら、健康増進、体力づくりについて意識の向上を図るとともに、参加者の絆を強めるために、ストレッチなどの運動(転倒しないための健康法、椅子に座ってのストレッチや筋力トレーニング、姿勢チェック)をします。

- 日時/3月5日(土) 午前10時30分～正午
- 場所/市民会館
- 講師/Jリーグ「京都サンガF.C.」健康アカデミーコーチ
- 対象/向日市内在住の60歳以上の方50人
- 持ち物/タオル、飲み物など
- 申込み/2月19日(金)までに電話で、公益財団法人向日市スポーツ文化協会(☎932-5011)へ。

キッズダンス新規募集

- 日時/①幼児クラス(3歳～年長) 毎週月・火曜日午後3時50分～4時20分のうち月4回
②初心クラス(5歳以上) 毎週月・火・水・金曜日午後4時25分～5時10分、毎週土曜日午後4時45分～5時30分、毎週水曜日午後5時15分～6時のうち月4回
- 会費/①月3,086円 ②月3,600円
- 場所/ゆめパレアむこう
- 申込み/直接、ゆめパレアむこう(☎934-7770、休館日を除く午前9時～午後10時)へ。見学は随時可能です。

第3回ワイワイミニマラソン大会

- 日時/3月12日(土) 午後1時30分～、雨天中止。当日正午にワイワイクラブホームページでお知らせします。
- 場所/向陽小学校
- 募集クラス/①小学1～2年生の部 1.0km
②小学3～4年生の部 1.5km
③小学5～6年生の部 2.0km
④中学生・一般の部 2.0km
- 参加費/200円(保険料など。向日市ワイワイスポーツクラブ会員は無料)
- 持ち物/タオル、飲み物など
- 申込み/3月6日(日)までに、申込書に記入し押印の上、直接ワイワイスポーツクラブ会場、または市民体育館(☎932-5011)へ。定員(全部門合計100人)になり次第締め切り。

文化・芸能

中央公民館クラブ学習発表会

- 展示発表の部
 - 日時/2月27日(土)、28日(日) 午前10時～午後4時(28日は午後3時まで)
 - 場所/中央公民館
 - 展示内容/書、ペン習字、油絵、日本画、写真、写仏、生花、社会探歩記録、吹き矢見学・体験、東アジア歴史学習記録、そば打ち見学・試食(27日のみ)
 - 舞台発表の部
 - 日時/3月6日(日) 午後1時～
 - 場所/市民会館ホール
 - 内容/合唱・合奏、フラダンス、社交ダンス、ジャズダンス、舞踊、太極拳、詩吟、フォークダンス
- ☎中央公民館☎932-3166

天文

天文館の催し

- 部分日食特別観望会
 - 星見台に設置する太陽観測スコープや日食めがねなどを使って、部分日食を観測します。日食めがねの貸し出しもあります。予約不要。
 - 日時/3月9日(水) 午前10時～正午
- 天体観望会「月・木星と冬の大三角」
 - 日時/3月12日(土) 午後7時～9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
 - 申込み/3月2日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきを添えて受付へ。往復はがきでも申込み可(3月2日必着)。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)…何も書かないでください

<input type="checkbox"/> 617-0005 向日市向日町1 向日市天文館 天体観望会係	<input type="checkbox"/> □□□□□□ 代表者の住所・氏名 をお書きください。	観望希望日 (3月12日) ・代表者住所氏名 ・代表者電話番号 ・全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)
↑返信用(表)	↑返信用(裏)	

いづれも

- 場所/天文館
- ☎天文館☎935-3800

■ 福祉

認知症家族介護者の交流会

認知症家族介護者同士が、喫茶店で気軽に語り合える交流会を開催します。

一人で抱え込まず、ここであなたの思いを話してみませんか。認知症かなと思われる症状で対応に困っておられる介護者の方ならどなたでもご参加いただけます。

- 日時／3月16日(水)午後1時30分～3時30分
- 場所／ファームカフェロンド(寺戸町中ノ段17-1、市民会館1階)
- 対象／向日市在住で認知症の高齢者を在宅で介護されている方15人
- 申込み／電話で、認知症地域支援推進員の石松さん(☎932-1990、土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)へ。定員になり次第締め切り。

■ 子育て

子育てサポート「おひさま」

- 日時／3月5日(土)午前9時30分～正午
- 場所／あひるが丘保育園(物集女町北ノ口)
- 内容／おやつ作り、ミニ講演会
- 持ち物／エプロン、三角巾
- 申込み／開催日1週間前までに電話、ファクスで、あひるが丘保育園(☎921-0005、FAX921-0040)へ。

■ そのほかの催し

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培した新鮮な野菜などを直売します。売り切れ次第終了。

- 日時／2月28日(日)午前10時～
- 場所／向日町競輪場内 第1投票所前
- 主催／向日町競輪場
- 協力／向日市
- ☎産業振興課(内線843)

サービス情報

■ 相談

国民健康保険料 納付相談窓口

国民健康保険料の納付相談窓口を夜間や休日に開設します。期限内に納付が困難な場合や一括納付が難しいときは分割納付もできますので、納付計画をお考えの上、ご相談ください。



職場の健康保険加入者で国保の喪失届をしていない方は、職場の健康保険証、国民健康保険証、印鑑を持参し、手続きにお越しください。

■ 夜間納付相談 ■

- 日時／2月18日(木)、19日(金)午後5時～8時

■ 休日納付相談 ■

- 日時／2月21日(日)午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

※場所はいずれも医療保険課(市役所別館1階)

□ 2月は国民健康保険料徴収強化月間です □

国民健康保険の医療費は、年々増加傾向にあり、国保事業の運営が厳しい状況です。

市は、徴収強化月間の2月、市民負担の公平性と国民健康保険の大切な財源である保険料収入の確保に努めます。保険料の納付には、安全で便利な口座振替をご利用の上、期限内に納めてください。納付相談期間中、お仕事などで日中留守の方には、夜間や休日に電話や訪問で納付をお願いすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。

☎医療保険課 賦課収納係(内線325)

年金相談をご利用ください

市では、市民の方を対象に、社会保険労務士による年金相談を実施しています。

年金受給資格や年金保険料、年金に関する書類の書き方など、公的年金のことで分からないことについて相談を希望される方はご利用ください。

事前の予約は不要です。お越しいただいた方から順に受け付けします。混み合う場合はお待ちいただくことがあります。

- 日時／毎週木曜日(祝日を除く) 午前10時～正午、午後1時～4時
- 場所／市役所 市民相談室
- ☎市民課 年金係(内線216、246)

聞こえの相談会

「最近聞こえにくくなった」「補聴器を使っているのによく聞こえない」と悩んでいませんか。ご家族の参加もお待ちしております。

- 日時／2月20日(土)午後1時30分～3時30分
- 場所／福祉会館
- 内容／個別相談、聴力測定、便利グッズの紹介
- 申込み／電話またはファクス、電子メールで、向日市社会福祉協議会 障がい者地域生活支援センター(☎932-1990、FAX933-4425、電子メールchiiki-seikatsu@muko-shakyo.or.jp)へ。

■ 健康

ハンセン病にかかったことはありませんか

過去にハンセン病にかかったことがある方には、国から補償金(和解一時金)が支払われます(既に亡くなられた方も対象となります)。

- 申込み／3月31日(木)までにお申込みください。訴訟の手続きが必要ですので、厚生労働省(難病対策課)☎03-5253-1111(内線2369)、公益財団法人 沖縄県ゆうな協会☎098-832-9528のいずれかに、余裕をもってご相談ください。

■ そのほかのお知らせ

図書館を臨時休館します

図書館は2月22日(月)～29日(月)まで、コンピュータシステム入れ替えのため休館します。休館中はホームページも休止します。

ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

☎図書館☎931-1181

市民体育館 5月分利用申請を開始します

- 日時／3月1日(火)午前9時～10時30分
- 場所／鶏冠井コミセン
- ※午前9時の時点で申請に来られている方に対して、申込みの順番を決めるための抽選を行います。午前11時以降は、市民体育館で引き続き受け付けします。
- ※車での来館はご遠慮ください。
- ☎公益財団法人 向日市スポーツ文化協会 ☎932-5011

第10回特別弔慰金が支給されます

戦後70周年にあたり、今日のが国の平和と繁栄の礎となった戦没者などの尊い犠牲に思いをいたし、国として改めて、弔慰の意を表するため、戦没者などのご遺族に特別弔慰金を支給するものです。

- 支給対象者／戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等」を受ける方がいない場合に先順位のご遺族1人
- 支給内容／額面25万円、5年償還の記名国債
- 請求期間／平成30年4月2日まで
- 申請場所／地域福祉課(内線347)

事務職員募集

公益社団法人向日市シルバー人材センター

- 職種／事務職員(外交、一般事務)
- 採用人数／若干名
- 受験資格／昭和56年4月2日以降に生まれ、高校卒業以上の学力を有し、普通免許をお持ちの方
- 試験日／3月15日(火)
- 試験内容／小論文・面接
- 申込み／2月15日(月)～29日(月)の土・日曜日を除く午前9時～午後5時に、市販の履歴書を添えて、公益財団法人 向日市シルバー人材センター(☎932-3987)へ。郵送での申込みはできません。
- ※詳しくはお問い合わせください。

市民の情報掲示板



市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。掲載については秘書広報課(内線240)にお問い合わせください。

※参加費などの記載がないものは無料です。

スポーツフレンドシップ協定連載 サンガ編

サッカーに学ぼう 人生に必要な要素 池上コーチのスポーツ子育てコラム⑫

始める前に知ってほしい

新年度になると、新しいチームに入り、新しいメンバーと一緒にサッカーを始める人も多いのではないのでしょうか。さて、サッカーを始める動機として「サッカーが楽しそう」「うまくなりたい」ということがあると思います。しかし、サッカーには技術以外にもたくさん学べることを、選手はもちろん、保護者や指導者の皆さんにも知っていただきたいのです。



フェアプレー精神

サッカーで重視されていることのひとつに「フェアプレー精神」があります。この概念は19世紀、イングランドのラグビー校やイトン校といった寄宿学校で形成されていきました。当初、寄宿舎では学生の間でいじめやいさかいなど、さまざまな問題がありました。また、学生たちがやっていたラグビーやサッカーのもととなる球技で、危険なプレーが頻発していたそうです。このままではいけないと思った大人たちは「相手を殴ってはならない」「つま先に鉄板が入った靴を履いてプレーしてはいけない」など、ルールを設けるとともに、寄宿舎対抗の試合を開催することに決めました。すると、寄宿生たちは自発的に集まり「これまでやっていたことが禁止になった今、どうしたら相手に勝つことができるか」を相談し、仲間と協力しながら勝利を目ざすようになったのです。そして、やがてはこれまで頻発していた寄宿舎内でのいじめや暴力が自然となくなっていきました。これが後に「フェアプレー精神」へと育っていったのです。

「不正せず」「仲間尊重」「目標達成」

日本においてサッカーはポピュラーなスポーツになりましたが、競技そのものや勝敗ばかりがフォーカスされがちです。フェアプレー精神に関しても、基本的にFIFAルールに基づいていますが、どうも形だけのものになっている部分があるような気がしてなりません。

しかし「不正をしない」「仲間を尊重する」「仲間と協力しながら目標を達成していく」など、人生に必要な要素を学ぶ機会がサッカーの中にたくさんあります。そのことに選手、保護者、指導者ももっと目を向けることができれば、サッカーを通してより良い社会づくりができると思うのです。

池上正・京都サンガF.C. サンガつながり隊コーチ



(c) KYOTO.P.S

お問い合わせ 京都サンガF.C. ☎0774 - 55 - 7603、FAX0774 - 55 - 7613

消費生活トラブルにご用心



思わぬ高額請求 物干し竿の移動販売

相談事例

「物干し竿2本で1,000円。昔の値段で販売しています」と巡回していた移動販売車を呼び止めた。アナウンスとは違う竿を勧められ注文したが、代金を支払うときになって、いきなり8万円を請求された。高すぎると思ったが、家には自分1人であったため、怖くて仕方なく支払ってしまった。領収書ももらっておらず、業者名はわからないが、返品したい。



アドバイス

事例のほかにも、長さ調節のため竿を切った後に初めて請求額を言われ、「もう切ってしまったので返品できない」などと支払いを強要されたケースなど、物干し竿の移動販売のトラブルが報告されています。

クーリング・オフが可能な場合もありますが、領収書が発行されなかったり、発行されても連絡先が架空であることも多く、業者との返金交渉は極めて困難です。せめて車のナンバーだけでも控えるようにしましょう。

宣伝や呼びかけをうのみにせず、購入の意思を伝える前に商品と金額をしっかりと確認し、金額などに納得できない場合は、きっぱり断りましょう。

物干し竿は、なるべく所在がわかっている業者から購入した方が、いざというとき安心です。購入時に業者と押し問答になったり、怖いと感じた場合は近所の人や警察に助けを求めましょう。

不安なときやお困りのときは消費生活センターにご相談ください。

一人で悩まず消費生活相談へ

悪質商法や訪問販売トラブルなど、消費生活についての疑問・苦情をお気軽にご相談ください。



- 相談日時/いずれも祝日、振替休日を除きます。
○毎週月・水曜日、午前9時～正午、午後1時～4時
○毎週火・木・金曜日、午後1時～4時
●相談場所/相談室1(市役所本館1階)
☎消費生活相談専用電話☎931 - 8168

土・日曜日、祝日、振休の消費生活電話相談

- 緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)
●相談日時/土・日曜日、祝日、振替休日、午前10時～午後4時(年末年始を除く)
☎257 - 9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 防災安全課(内線265)

安全運転で快適自転車ライフ ~自転車安全利用五則を守りましょう~

子どもはヘルメットを着用
児童・幼児を自転車に乗車させるとき、保護者は、安全のために乗車用ヘルメットをかぶせるようにしましょう。



お問い合わせ 防災安全課(内線265)



長岡京「東院」跡(鶏冠井町上古)
森本遺跡(森本町下森本、第3向陽小内)
市民プールの建設に先立ち、平成3(1991)年の発掘調査で長岡京期の大規模な建物群跡が発見された。左京一条二・三坊の4町以上を利用した大規模宅地に、礎石建物の掘削



立柱建物や長岡京最大の井戸もあった。直径1.5メートルと巨大な柱の建物もあり、内裏と同じくらいの規模だった。
南西の水路からは「東院」の墨書土器、さらに「東院内」と書かれた木簡などが出土し、桓武天皇が平安京遷都前の2年間住んでいた離宮・東院跡であることが分かった。今は市民プール前に正殿後殿の柱跡が配され、西側には鬼瓦をモチーフにしたモニュメント。

今は市民ふれあいの場

北側は市民ふれあい広場として親しまれている(写真上、一昨年4月撮影)。

昭和45(1970)年、第3向陽小の運動場の南端から弥生時代の水路跡が見つかった。運動場の地下からは稲の花粉や茎が出土し、

矢板で両側を

市指定文化財を巡る



本ムラの生活の様子。水路跡(写真下左)は復元され毎秋、地元保存会の顕彰祭が行われている。

からはマツリに使われたと推測される人面土器(府指定文化財)が出土、森本遺跡の名を全国に知らしめた。水田跡からは田げたなどが出土、周辺には方形周溝墓なども見つかり、古代森



補強されていた。ムラの人々は水田を広げて米作を営み、弥生中期には6百メートル四方におよぶ集落になったとみられる。
集落内からは竪穴住居、水路跡